

cmd-mode

バッチファイルを編集するへなちょこモード
このファイルの \$Revision: 1.2 \$

1 はじめに

cmd-mode は、その名の通り、Windows NT のコマンドスクリプトファイル (拡張子が cmd) や MS-DOS のバッチファイル (拡張子が BAT) を Emacs 上で編集するためのメジャーモードです。

既に、誰かが作っていると思うのですが、自分では探せなかったので、へなちょこなモードを作成しました。自分で使うのが目的だったので、動作確認は、

「GNU Emacs 20.7.1/Mule 4.1 (葵)/Meadow-1.14 (AWSAKA:62)」

でしか行っていません。また、一部の機能は、環境変数 ComSpec を使用しますので、Windows でしか動作しません。

2 概要

cmd-mode は、へなちょこなので、大した事はできませんが、以下のような事が出来ます。

- 色がつく
実はこれが、いちばんの目的です。%が沢山あって、「何処迄が環境変数なのか判らない」といった事が解消されます (多分)。
- 連続したコメント行の行詰めができる
目的その 2 です。ですが、凄い手抜きをして実現しています (こんな事をしても良いのだろうか)。
- カーソル位置のコマンドのヘルプを引ける
おまけです。Windows NT/2000 でしか動きません。一応、Windows 95/98/Me でも動作するように作ったつもりなのですが、見事に動作しませんでした。私は Windows NT しか使用していないので、ほったらかしにしています¹。
- 編集中のファイルを実行できる
おまけその 2 です。凄い手抜きをしています。
- その他
その他ちまちました機能があるかもしれません。

因みに、この章のタイトルは「概要」ですが、書いている内容は「全て」かもしれません (^^;)

¹ 「俺が直してやる」という奇特な方がおられましたら、連絡をください。

3 インストール

3.1 cmd-mode のインストール

‘~/ .emacs’のどこかに、下の2項目を加えます。

```
(autoload 'cmd-mode "cmd-mode" "CMD mode." t)
(setq auto-mode-alist (append '(("\\.\\"(cmd\\|bat\\))$" . cmd-mode))
  auto-mode-alist))
```

次に‘cmd-mode.el’をおくディレクトリをload-path に加えるか、‘cmd-mode.el’をload-path に指定されているディレクトリに置いてください。

以上の設定により、拡張子が .cmdまたは.batであるファイルを編集すると自動的にcmd-mode がロードされます。

3.2 info のインストール

これが読めているという事は、info のインストールが終わっているという事のような気がするのですが・・・

1. cmd.info ファイルを INFOPATHに設定されているディレクトリにコピーしてください。
2. そのディレクトリの‘dir’ファイルに以下の記述を追加してください。

* cmd: (cmd.info). へなちょこ cmd-mode の説明書

4 詳細

この章では `cmd-mode` で出来る事の詳細を説明します。

4.1 色がつく

特に何をするでもなく、拡張子が `‘.cmd’`, `‘.bat’` のファイルを編集すると、キーワードに色がつきます。色付けのパターンが気に入らない場合は、See Chapter 5 [lisp variables], p. 6 の `*-pattern` と `cmd-font-lock-keywords` をカスタマイズしてください。

4.2 コメント行の行詰め

コメント行内にカーソルがある状態で `M-q` を押下すると、コメント行の行詰めを行います。関数名は以下の通りです。

`cmd-fill-paragraph`

Function

コメント行等の行詰めを行います。かなり手抜きをしています (こんな事をして良いのだろうか)。

4.3 ヘルプをひく

`C-c h` を押下すると、カーソルの下の文字列のヘルプを引く事が出来ます。ミニバッファにカーソルの下の文字列がデフォルト表示されますので、そのままが良い場合は `RET` を押下します。その他のヘルプを引く場合は、ミニバッファに任意のコマンドを入力後、`RET` を押下します。関数名は以下の通りです。

`cmd-help` (*arg*)

Function

`help` コマンドを実行して、結果を表示します。この関数は、Windows NT 系以外では、動作しません。

Windows `\\(9[58]\\|Me\\)` でも動作するように作ったつもりだったんですが、見事に動作しません。

`cmd-help-mode-exit`

Function

`q` を押下すると、`cmd-help-mode` を終了します。

4.4 その他ちまちました機能

`cmd-mode-version`

Function

`cmd-mode` の Version を表示します。 `M-x cmd-mode-version`

cmd-exec Function
C-c C-cを押下すると、バッファの内容を（必要であれば）ファイルに保存し、保存したファイルを実行します。かなり手抜きをしています。当然の事ながら、この機能は Windows 系でしか動作しません。

cmd-recenter Function
C-lを押下すると、カレント位置を中央に配置した後、余分な（余分と思われる）行末のスペースを削除します。

cmd-next-label Function
M-C-eで次のラベルへ跳びます。

cmd-prev-label Function
M-C-aで前のラベルへ跳びます。

5 カスタマイズ変数一覧

cmd-mode-hook cmd-mode を作成するタイミングで呼ばれる hook です。	Variable
cmd-help-mode-hook cmd-help-mode を作成するタイミングで呼ばれる hook です。	Variable
cmd-help-command help コマンドのコマンド名。Windows NT 系以外には存在しません。	Variable
cmd-temp-buf 作業用の隠しバッファ	Variable
cmd-help-buf-base-name ヘルプバッファのベース名	Variable
cmd-full-size-space-etc-pattern 所謂「全角の空白」の正規表現。	Variable
cmd-tab-pattern TAB 文字の正規表現	Variable
cmd-comment-pattern コメント行の正規表現	Variable
cmd-variable-pattern 環境変数の展開の正規表現	Variable
cmd-const-pattern 条件付き処理記号等のような予約語の正規表現	Variable
cmd-set-pattern SET コマンドの正規表現	Variable
cmd-label-pattern ラベルの正規表現	Variable
cmd-redirect-pattern リダイレクト記号の正規表現	Variable
cmd-option-pattern IF 文や FOR 文等のオプションの正規表現	Variable

cmd-command-pattern

Variable

コマンドの正規表現

コマンドは内部コマンドのみです。Windows NT の HELP コマンドで一覧表示されるコマンドから、外部コマンド (*.exe, *.com) を除いたものです。但し、SET と REM は他で定義していますので、ここでは除いています。また、ECHO は ECHO. も含めています

cmd-font-lock-keywords

Variable

cmd-mode, cmd-help-mode で使用する font-lock の設定です。詳細は emacs の font-lock-defaults を参照してください。

*-patternの値を変更した場合、この値も合わせて変更しなければならない事もあります。

6 取り扱い

本プログラムはフリーソフトウェアです。本プログラムを使用して生じたいかなる結果に対しても作者は責任を負わないこととします。

質問、苦情、バグ報告、改良案等は、以下のメールアドレスへお願いします。

Tadamegu Furukawa <tfuruka1@nifty.com>

Table of Contents

1	はじめに	1
2	概要	2
3	インストール	3
3.1	cmd-mode のインストール	3
3.2	info のインストール	3
4	詳細	4
4.1	色がつく	4
4.2	コメント行の行詰め	4
4.3	ヘルプをひく	4
4.4	その他ちまちました機能	4
5	カスタマイズ変数一覧	6
6	取り扱い	8